

# 公益財団法人いわき市国際交流協会

## 平成27年度 事業計画

### 基本方針

#### I 多文化共生社会の推進

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、多様な関係を築きながら地域社会の構成員として共に生きていくという「多文化共生」に対する市民意識の向上を図る。

#### II 市内居住外国人に対する生活支援

大規模災害のような緊急時にも地域市民が共助できる、外国人にとって暮らしやすい安心・安全な環境づくりの推進を図る。

#### III 多言語化と情報発信

本市の正確な情報を市内居住外国人や世界各国に発信するため、本市公式ホームページの多言語化等を実施する。

#### IV 関係機関等との連携・協力

関係機関等と連携・協力し、市民主体の国際交流活動を推進する。

### I 多文化共生社会の推進

7,444千円

#### 【事業概要】

多文化共生意識の醸成を図り、多文化共生を行う地域の担い手を育成する事業。

#### 1 国際理解教育推進事業

1,490千円

多文化共生社会の実現のため、市民の多文化共生意識の醸成を図り、多文化共生についての地域の担い手を育成するため、市内で各種講座等を開催。

##### (1) 異文化理解講座

市民が外国・日本の文化を相互に理解する講座等の開催。

(外国語講座、外国料理教室、外国・日本文化理解講座)

##### (2) 市内居住外国人のホームビジット(体験的滞在)と日本文化体験

市内居住外国人が約半日間、日本人家庭の生活文化を体験し、日本文化に理解を深めると同時に、日本人家庭は外国人、外国文化への理解を深める。

## 2 多文化共生相談事業

5,954千円

多文化共生相談員を設置し、多文化共生に関する相談窓口を設置して随時相談にあたるほか、外国人が生活していくうえで必要なテーマのセミナーの実施。また、外国人やその関係者どおしの語り合いの場の提供を行う。

### (1) 多文化共生相談員の設置

多文化共生相談員を設置し、外国人と外国人の配偶者を持つ日本人などが抱える悩みの傾聴と相談専門機関等への橋渡し。

○ 受付日時 8:30～17:15（平日）

### (2) 生活情報セミナー及び生活相談会の実施

外国人が生活していくうえで必要なテーマの「生活情報セミナー」の実施と同時に個別に相談に応じる「生活相談会」の開催。

### (3) コミュニティ・カフェの実施

外国人やその関係者が、互いに語り合い、国境を超えて交流を深め境遇を分かち合う場「コミュニティ・カフェ」の開催。

## II 市内居住外国人に対する生活支援

2,907千円

### 【事業概要】

大規模災害のような緊急時にも地域住民が共助できる、外国人にとって暮らしやすい安心・安全な環境づくりを行う事業。

## 1 コミュニケーション支援事業

1,503千円

### (1) 日本語教室の実施

市内居住外国人への生活支援の一つとして、外国人が日本語及び日本語学習を通じて日本文化や習慣・きまり等を習得し、地域住民との円滑なコミュニケーションができるようにするための「日本語教室」を開催。

○ 場所: 生涯学習プラザ等

○ 回数: 前・後期 各クラス 10回

### (2) 日本語支援ボランティア養成講座等の開催

市内居住外国人への日本語を支援するための、ボランティア養成のための講座等を実施。

○ 日本語支援ボランティア養成講座（ボランティアの養成）

○ 日本語支援ボランティア勉強会（レベルアップのための勉強会）

## 2 市民活動支援事業

415千円

本協会が実施する事業などへの協力者としての「国際交流ボランティア」の募集・登録と、市民独自の国際交流への取り組みへの支援を行う事業。

- 国際交流ボランティアの募集（通訳、ホームビジットの家庭等）
- オーダーメイドプラン（会報紙等への情報掲載と活動会場確保の支援。）

## 3 専門分野における外部講師活用事業

989千円

外国人が生活していくうえで必要となる、法律や税等の専門的な知識を必要とする分野について、講座等を実施する事業。

# Ⅲ 多言語化と情報発信

8,311千円

### 【事業概要】

本協会といわき市とが発信する取組みや考え方を広く周知し、市内居住外国人や世界中の方への情報発信等を行う事業。

## 1 多言語化事業

5,766千円

市公式ホームページの多言語化(翻訳)の監修と、外国人が生活していくうえで必要な行政情報などの翻訳を、多言語化翻訳員が実施する事業。

## 2 広報事業

2,538千円

### (1) 会報「ワールド・アイ」の発行

- 発行月： 毎月1回
- 仕様： A4版8～10頁、1,400部、ルビ付き、英語・中国語・韓国語訳
- 内容： 当協会の主催事業の案内と報告、多文化共生に係る情報
- 配布先： 賛助会員、役員、公共機関、小中高校、幼稚園、保育所等

### (2) ホームページによる情報発信

- ホームページのリニューアル

### (3) ソーシャルメディア(フェイスブック、ツイッター)や紙媒体による情報発信

## 3 情報発信力育成事業

7千円

### ○ 外国人の情報発信力の強化

外国人のためのやさしいパソコン教室の開催。(ソーシャルメディアの活用等)

**【事業概要】**

関係機関等との連携・協力により、多文化共生社会の意識向上と、その推進を図る事業。

**1 関係機関との連携**

753千円

いわき市及び福島県内の民間国際交流・協力団体との連携

- 「いわき太平洋・島サミット2015」関連事業への参加
- 「いわきおどり」への参加

**2 国際協力活動への協力**

10千円

国際協力活動について啓蒙するため、身近にできる国際交流活動の推進として市民より古切手、使用済みプリペイドカード、書き損じのはがきなどを収集し、国際協力団体に送付し活動への協力を行う。